

活動の全体像を、「図図倉庫」<ズットソーコ>に展示する

飯舘村の「図図倉庫」とは、移住した若い人たちが中心になって創っている施設の名前です。そこに、様々な分野の人やテナントが集まりアイデアを集積して「循環型の農業」「環境の再生」に取り組んでいく「場を創ろう」というプロジェクトです。村で農業に取り組む人々、大学や研究所で農業技術や自然科学を研究する人々、新しい技術や試みを実践する企業、ボランティア、学生など多様な人々が実験を試み、自由に意見を交わす場を目指しています。

循環経済（サーキュラーエコノミー）の試みともいえる改装の手法の一部には次のようなものがあります。仮設住宅に使われていた横ログ材を再利用した間仕切りや家具類、倉庫スペースに使われていた鉄骨を利用した窓枠、籾殻燻炭を利用した断熱材、キッチンカーと廃校になった小学校から搬入した机や椅子を使ったカフェ空間など、実験精神にささえられた様々な取組です。

ふくしま再生の会はこの空間のテナントとして、放射能・放射線について目で見て学ぶことができる装置や、人間と自然の未来を考えるアート・ワークショップ、そしてこれまでの活動を表現し未来を志向する総合展示を行う予定です。

ぜひ一度、現地まで足を運んでいただき、直接見て触れていただけることを期待しております。



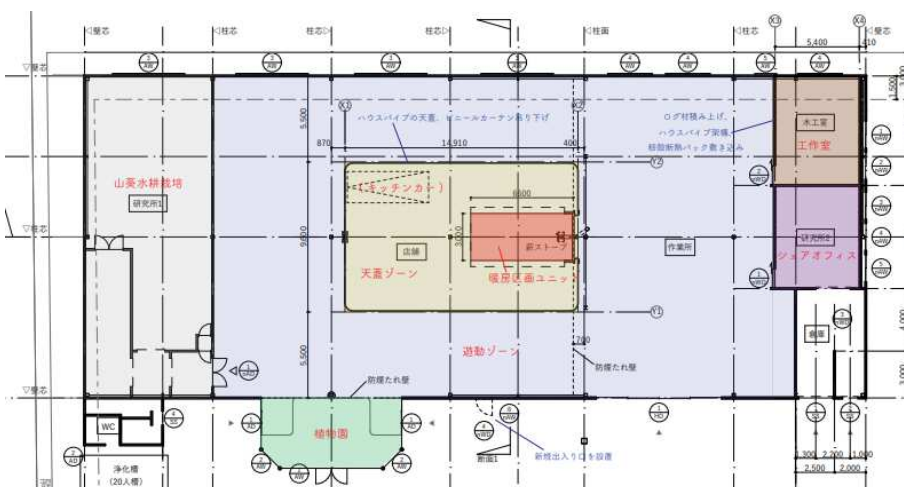
一般社団法人コロガロウ／佐藤研吾建築設計事務所



改装中の図図倉庫



霧箱の展示解説



一般社団法人コロガロウ／佐藤研吾建築設計事務所



ワークショップ